

(出席者 15 人=別紙参照)

◇議題 1 土佐のおさかな祭り (27、28 日) の最終確認

- ・ステージ出演関連で、サニーズちゃんや受田副会長、クイズの内容、カツオ人間への謝礼など説明し、了解を得る。総合司会を担当する土佐かつおさんとも、当日に打合せすることを確認する。
- ・出展ブースのスタッフ配置や準備品を最終チェック。

◇議題 2 ステッカー製作

- ・宮田座長が幹事会で製作承認されたことを報告。2 種類のデザインを各 1 万枚製作した場合、費用は 30 万円まででできるのではないかと見通しが示された。
- ・2 種類を 1 つのシートに数枚セットで製作することを決定。シートのサイズや、組み込む枚数を提案してもらうこととした。完成は 12 月の W C P F C 年次大会に間に合わせてほしい旨の要望があった。

◇議題 3 SNS による情報発信について

- ・実務担当者 4 人が 9 月、ウェブ発信の現状と課題について協議したことを報告。この中で、カツオ県民会議ホームページ (HP) のスライダーが更新されておらず、スライダーの製作費 (8 枚で計 4 万円) が未払い状態であることが説明された。
- ・また、HP に最新の活動情報がアップされていないことが指摘されたほか、インスタグラムにアップすればフェイスブック、ツイッターにも連動する仕掛けにしたいとの説明があった。
- ・SNS による情報発信を充実させるための課題として、人手不足が最大のネックであり、その点を分科会として検討してほしいと問題提起。以下、メンバーの発言を収録する。

「HP を週 1 回更新し、フェイスブック (FB) は毎日何かを投稿することを最低ラインとした場合、現在の主なメンバーのほかに新たに最低 3 人は仲間になってもらわないと難しい」

「FB はどんなレベル、内容を求めるのか」

「例えば、今度のおさかな祭りでは誰かが直接現場に行って書いてもらえる人がもう 3 人ほどいれば連携ができるのかなど。そんなに高度なも

のを求めているわけではない」

「直接カツオに関するだけでなく、魚や食に関することなど周辺の話題ならOKとなれば、アップしやすくなるのではないか」

「写真だけでいいなら簡単にアップできる。SNSは頭数が揃えばできると思うが、文章力などを含めHPをどうするかではないか」

「HPは看板なので何でもいいという訳にはいかない。きちんとチェックされたものでないといけない。そこを分けて考えないといけない」

「きちんとした文章をアップするには記者がいいのではないか。それを輪番制でやるとか…」

「イベントなどはそんなに多くない。例えば今度のおさかな祭りとか、ステッカーができましたよとか…」

「ブログは文章力というより、素早く発信するフットワークが求められる。それをいつも記者が担当するとなると、忙しいときに難しくなる。その部分を若い人でやってもらえば助かる」

「スライダの更新費用は1回5000円だが、ブログなどが頻繁に更新されていない中でどうだろう。ただ毎日変える訳ではないので、県民会議全体の予算の中で対応することも可能ではないか」

「スライダは基本的なフォーマットを作り、各分科会で共有しながら情報をそれぞれ打ち込んでいく方法もある」

「ブログは手軽に書けるが、HPの活動報告はきちんとした文章で記録してほしい」

「フェイスブックは簡単に上げられるが、ブログになるとやはりプレッシャーがあるのかなあと…」

「もともとはブログの更新をする担当者を増やすことを幹事会で諮ってほしい、という提案ではないのか？」

「当面の問題はおさかな祭りの記事、ブログ、写真を誰が担当するか決めなければいけないのでは…」

意見集約＝ブログなどの担当は、何かあるたびに「誰々にお願いします」というかたちで分担していく方向で考える。

(このほかカツオマスター制度のプレス発表に関し、他分科会から要望があったことも話題に。会議終了後の懇親会でも談論風発)